

今月の表紙

川根高校女子カヌー部 カヤック4人乗りレースを終えて

8月22日から公式練習が始まった日本カヌーフラットウォーターレーシングジュニア選手権大会は25日～28日に予選・決勝が行われました。静岡県からは、地元を代表して川根高校カヌー部が出場。

女子では 大村朱澄さんが500m・200mの1人乗りで2冠！を獲得したのを始め、各種目で健闘し総合で4位に入る成績を収めました。

男子も、ほとんどの選手が1年生ですが、他校の実力者相手に大健闘しました。今後に期待を持たせるレース内容で、会場を沸かせていました。

先に開催された高校総体（インターハイ）でも優勝を飾るなど、大活躍の川根高校カヌー部。今後の活躍に乞うご期待！です。

カヌー競技場にて 風力計を確認する大会役員



10月号 目次

◆カヌーの町 川根本町として	2
◆平成17年度決算報告・川根本町のサイフの中身は？	4
◆川根本町の中学生「カナダ研修記」	8
◆役場の窓辺から	11
◆くらしのカレンダー	13
◆まちの話題	18
◆生涯学習のひろば	22
◆くらしの情報	24
◆みんなの広場	26
◆学校レポーター'sコラム	28

あらゆる激戦のドラマが、この奥大井接咀湖カヌー競技場を舞台に展開された。

日差しも眩しい、夏的一幕。

もうすぐ接咀湖では、涼しげな秋風が

広い湖面を揺らし始める。

○文部科学大臣杯

平成18年度日本カヌーフラットウォーター

レーシングジュニア選手権大会

○期間..8月25日～28日

○会場..奥大井接咀湖カヌー競技場

○参加者..全国19府県から33団体・335人の、

中学2年～高校3年生が参加

○種目..500m・200m、カヤックカヌー、

カナディアンカヌーで、それぞれ1・2・4

人乗りで争われた。(全18競技)



届け選手に 精一杯の声援



サングラスが凛々しくて



お互いの健闘を称え合い



感動のうれし涙は止まることなく



喜びは、いつも分かち合うもの



脱艇のくやし涙は、さらなる飛躍のため



戦い終わって
選手・関係者のみなさんお疲れさまでした



表彰台から歓喜のジャンプ